2024年5月27日
Green Earth Institute株式会社

森空プロジェクトの３社が国産 SAF の普及・拡大に取り組む「ACT FOR SKY」に ACT メンバーとして加盟

～ 森空プロジェクトの実現を通じて国産 SAF の普及・拡大に貢献 ～

Green Earth Institute 株式会社（以下「GEI」）は、日本製紙株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：野沢　徹、以下「日本製紙」）、及び住友商事株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 CEO：上野　真吾、以下「住友商事」）と、持続可能な航空燃料 SAF（Sustainable Aviation Fuel）※1の普及・拡大を通じてカーボンニュートラルな空の実現を目指すオールジャパンの取組みである ACT FOR SKY※2に ACT メンバー※3として加盟します※4。

ACT FOR SKY は、国産 SAF に関係する企業や自治体が、それぞれの業態の枠を超えて行動するムーブメントを創出し、国産 SAF の商用化と普及・拡大を実現しようとする活動で、日揮ホールディングス株式会社、株式会社レボインターナショナル、全日本空輸株式会社、日本航空株式会社が幹事企業となり、設立された有志団体です。

GEI・日本製紙・住友商事の３社（以下「３社」）は、2023年２月３日に「木質バイオマスを原料とする国内初のセルロース系バイオエタノール商用生産及びバイオケミカル製品への展開」に向けた共同検討を開始しました※5。「森のチカラを空飛ぶチカラに」をスローガンとする「森空プロジェクト※6」として活動しており、現在、日本製紙の工場内で、国産材由来のバイオエタノールの商用生産を検討しています。このバイオエタノールは、国内最大規模の国産材サプライチェーンを有する日本製紙グループが木質原材料の調達を担うことで、これまでの国産 SAF の課題のひとつである原料の安定調達が実現可能となります。また、生産工場近隣地域からの原料調達と、パルプ生産プロセスから得られるカーボンニュートラルなバイオマス燃料である黒液のエネルギー利用により、様々な原料由来の SAF の中でも CO_2 排出量を大幅に抑えることが可能となるうえ、国内森林資源の有効活用や地産地消による地域活性にも貢献します。このバイオエタノールを原料として用いれば、国産材由来で CO_2 排出量が大幅に少ない SAF が生産できるため、SAF のサプライチェーン構築に関わる多くの関係者から、その実現と将来的な発展を期待されています。さらに、森空プロジェクトでは、バイオエタノール製造で副次的に生成されるカーボンニュートラルな CO_2 を用いた CCU※7や発酵プロセスの残渣の有効活用等、脱炭素社会に寄与するカーボンリサイクルにも同時に取り組んでまいります。

３社は、バイオエタノールの製造に向けて森空プロジェクトに取り組むとともに、ACT FOR SKY での活動を通じて、SAF の社会実装を進め、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

本件による GEI の業績に与える影響は軽微です。

※１　SAF：Sustainable Aviation Fuel の略語。持続可能な航空燃料。生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで CO_2 排出量を従来燃料より大幅に削減し、既存のインフラをそのまま活用できる持続可能な航空燃料のこと。

※２　ACT FOR SKY URL　「https://actforsky.jp/」

※３　ACT メンバー：ACT FOR SKY には、ACT メンバーと SKY メンバーがあり、ACT メンバーは「事業として国産 SAF に直接関与し、サプライチェーン構築の主体となる企業」、SKY メンバーは「SAF のサプライチェーン構築に必要となる企業・団体等」のこと。

※４　GEI は 2022 年 11 月から SKY メンバーとして加入していましたが、その後の１年半の間、本森空プロジェクト等の国産 SAF 向けバイオエタール生産に向けた取組みが評価され、今回、ACT メンバーに変更されました。（GEI ニュースリリース　2022 年 11 月 11 日「国産 SAF の商用化および普及・拡大に取り組む「ACT FOR SKY」に加盟」）

※５　３社ニュースリリース 2023 年２月３日「木質バイオマスを原料とする国内初のセルロース系バイオエタノール商用生産およびバイオケミカル製品への展開に向けた協業に関する基本合意書の締結」

※６　GEI、日本製紙、住友商事３社での国産材由来のバイオエタノール製造を検討するプロジェクト名称（以下はそのロゴ）

森のチカラを空飛ぶチカラに
森空プロジェクト

※７　CCU：Carbon dioxide Capture, Utilization の略語。CO_2 を分離・回収し、資源として作物生産や化学製品の製造に有効利用すること。

以上